

## 高気圧酸素治療について

### ・高気圧酸素治療室

当院における高気圧酸素治療は、昭和40年に第一種装置（1人用）で始まり、昭和55年に第二種装置（他人数用）が導入されました。現在、国内で稼働している第二種装置は約50台と希少です。緊急治療も行っており、ドクターヘリで搬送されてくる伊豆半島のダイバーの減圧症治療施設としても役立っております。臨床工学技士と高気圧酸素治療管理医／専門医で対応しております。

### ・高気圧酸素治療とは？

2～3気圧で100%酸素を吸収することで、血清に溶け込む「溶解型酸素」が10～20倍に増えることや圧力そのものによる物理的効果を利用して利用効果を得るのが目的です。血流障害による組織低酸素状態の改善、外傷や放射線障害で生じた組織損傷の修復促進、ガス容積減少効果をもたらします。主な適応疾患としては、減圧症および空気寒栓、一酸化炭素中毒、重症軟部組織感染症（ガス壊疽、壊死性筋膜炎）、急性末梢血管障害（熱傷、凍傷、広汎挫傷、コンパートメント症候群など）、脳梗塞、腸閉塞、網膜動脈閉塞症、突発性難聴、難治性潰瘍を伴う末梢循環障害、骨髄炎・放射線障害などがあります。

\*参照 日本高気圧環境・潜水医学会 高気圧酸素治療の適応疾患

- ア. ガス塞栓症または減圧症
- イ. 一酸化炭素中毒その他のガス中毒
- ウ. 重症軟部組織感染症（ガス壊疽、壊死性筋膜炎）または頭蓋内膿瘍
- エ. 急性外傷性血流障害（挫滅症候群またはコンパートメント症候群）
- オ. 末梢血管障害
  - （イ）網膜動脈閉塞症
  - （ロ）難治性潰瘍（糖尿病、動脈または静脈性血流障害、脱疽等）
- カ. 放射線障害（下顎骨を含めた頭頸部、下部消化管、膀胱、脳）
- キ. 骨髄炎 ク. 皮膚移植
- ケ. 熱傷または凍傷 コ. 突発性難聴
- サ. 急性心筋虚血
- シ. 放射線または抗癌剤と併用される悪性腫瘍（頭頸部がん、子宮頸がん、悪性脳腫瘍）
- ス. 腸閉塞
- セ. 低酸素脳症

- ソ. 脊髄・神経疾患
- タ. 急性頭部外傷（開頭術後の脳浮腫）
- チ. 脳梗塞

2024.9.9

静岡済生会総合病院